

AERU労務
オフィス

AERU（会える）通信

MAIL k-kumiko@aeru-sr.com

HP https://www.aeru-sr.com

2024年
8月1日

岡山市中区「AERU労務オフィス」代表

求人コンサルタント

子育て支援アドバイザー

社会保険労務士 小坂久美子です。

【ご挨拶】

蝉しぐれの降り注ぐ、夏の盛りとなりました。皆様健康にお過ごしでしょうか。



皆様のおかげさまで、開業して早いもので3か月が経ちました。

この「AERU通信」を通して、頑張っていますね！とご連絡下さる方、お仕事のお問合せ下さる方もいらっしゃいます。真っ先に私を思いついて下さったこと。大きな励みになっています。ありがとうございます。

直接の社労士案件でない場合であっても、他士業（司法書士・行政書士等）の信頼のおける先生方等に出来る限り、お繋ぎし、皆様に喜んで頂きたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします！

2019年、岡山県社会保険労務会に入会した年に出会った先輩社労士さんが私の社労士事務所の事務所名「AERU労務オフィス」を考えて下さいました。

「AERU」とは、ギリシャ語やラテン語で空気・雰囲気という意味があり、ローマ字で「会える」とも読めることから、いつも空気のように側にいて会える社労士と意味を込めました。

開業してみて初対面にも関わらず、お仕事をご依頼くださる方、また社労士案件は小坂さんにご紹介出来ますか？とご連絡下さる方がおられました。どうして初対面の私にご依頼を？とお聞きしたところ、柔らかそうな雰囲気、話を遮らず他者を尊重出来るひとと思った等々。自分では、そうかな？と思うのですが、皆様の感想が本当だとすると、事務所名の由来の「雰囲気」、先輩ナイスネーミングです✨

その先輩と出会った際にご紹介頂いた本で、松下幸之助の「道をひらく」を久々に本棚から引っ張り出してきて読み返してみました。本自体は、開業前もう5年も前にご紹介頂いたのですが。

「与えるというのは、自分の持っているものでサービスをすることである。頭のいい人は頭で、力のある人は力で、腕のいい人は腕で、優しい人は優しさで、学者は学問で、商人は商売で、お互いの繁栄の社会を生み出すために自分の持てるもので精一杯サービスをしたいものである。」

皆様に今日まで、お客様のご紹介など助けて頂き、一刻も早く皆様のお仕事に直結するご紹介、恩返しがい！と焦る日もありましたが、わたしの今の待っているものでサービスすればよい、もちろんこれからも皆様のお仕事にお繋ぎが出来るよう、常にアンテナを張って！今日まで周りの皆様の優しさにどれだけ救われたことか。今後も、初心に立ち返り、日々この本を読み返していきたいと思います。

【名古屋 総務人事労務expoに行ってきました!】



優秀な人材の確保・定着のため、社労士の提供できる価値として、福利厚生には常にアンテナを張り、最新の生きた仕入れが必要だと感じました。

差し迫る人手不足の中、今後企業がどう人材を確保するか? 鍵となるのは賃上げですが、このところ注目されているのが「福利厚生」です。

賃上げの代替案または強化策として福利厚生を検討・導入する企業が増えており、サービスの種類も広がりを見せています。

今後、時間外労働の上限規制厳格化や、少子高齢化などにより、人員の確保がさらに難航する「未曾有の採用難」の到来が見込まれます。一方、社員もまた厳しい現実に向き合います。賃上げのスピードが物価上昇に追いつかず、実質賃金の低下の一途をたどっているからです。

こうした状況において企業・社員、双方がメリットを享受できる施策の1つが「福利厚生」です。会社側のメリットは、一定の要件を満たせば費用が「経費」として扱われ、コスト削減につながる点、どのような福利厚生を導入しているかアピールすることで、企業のビジョンや企業風土がメッセージとして伝わりやすくなります。

一方、社員にとってのメリットは、日常生活によって活用できる福利厚生により、生活コストが軽減することがある点です。福利厚生で支給される金額は要件を満たせば税金や社会保険の対象にならず、実質の手取り金額が増えるケースがあります。

社員目線で見ると、最も人気のある福利厚生は「食堂・昼食補助」という統計が出ています。私が見てきた今回のexpoでも、食事「健康」に関連する会社が最も多くブースを出展していたと感じました。

栄養士が監修する冷凍食品や、野菜中心のレンタル冷蔵庫の置き型社食等がありました。社員は100円～の負担で、選ぶのも楽しく、コミュニケーションの増加にも繋がり会社に行きたくなりますね♪

福利厚生の充実とは、企業として何を重視しているのかという姿勢にも繋がり、人手不足の中の人材の確保の選択肢として今後中小企業にも広がりそうです。

その他にも、普段私が使っている手続き・給与・勤怠・会計ソフトの会社（オフィスステーションやマネーフォワード等）も出展していました。

これらのソフトは次々と後発の会社も出てきており、この機会に使ったことのないソフトも、実際に体感、いくつかトライアルの申込をしてきました。お客様に合った使いやすいご提案が出来るよう、こちらも今後もアンテナを張っておきたいです♪

